



モラル・ハラスメントを許すな！⑫

「18歳軟禁少女」と「スーザン」と「少年A」

昨年12月に福岡で起きた「福岡18歳軟禁少女事件」について、様々な世論が交わされるなか、弊誌のこのコーナーでも寄稿いただいております中尾さんが一考察・見解として、大変興味深い視点でお話されています。前号の「京都小6女児刺殺事件」に引き続き、ご紹介させていただきます。(パピリオン編集部)

※軟禁[なんきん]《名詞》: 身体は自由にしておけるが、外部との接触を許さない状態にしておくこと。(三省堂『大辞林 第2版』より)

「中尾相談室へようこそ」

<http://www.jiritusien.com/nakaosodansitu/>

18歳、120cm、20数kg。それを『3、4歳時に病気にかかり発育不順』と関連させるような記述のニュースもあった。

心理学を学んでいる方は、スーザンという女の子の記録映画「セカンド・チャンス」を見た方もいるだろう。まもなく2歳になるスーザンという女の子が入院した時、体重は5ヶ月児、身長は10ヶ月児。その上、歩くどころか這うこともカタコトをしゃべることさえもできなかった。

あらゆる検査を行うが、これと言って異常は見つからない。「何がこの子の発達を阻害しているのか？」—原因がわからず困惑した医者は、3週間もの間、一度もスーザンに会いに来なかった両親に気づく。医者は両親を呼んで面会し、そしてついに病名をつけた。

『母性的愛情欠乏症候群』

医者は確信した。この子の成長を阻害させているのは機能の問題ではない。「愛情不足」が原因だ！病院はボランティアで看護師を募り、付きっきりで、なでたりさすったり、抱っこしたり話しかけたりという「ストローク」を与え始めた。ストロークとは、「その人の存在を認める働きかけ」のことである。

すると、最初は無表情で取り付くまもなく看護師を敬遠していたスーザンだったが、太陽に当たって急速に溶けていく氷のように表情が解けていった。そして、乾燥状態の中、固い殻に覆われて成長を止めていたタネが、水を吸って見る見る芽吹くように驚くべき成長を遂げる。わずか2ヶ月で身長は5センチも伸び、そして、一人で病院の廊下を歩き始めるところで映画は終わる。

◇◇◇

この症例は、2つのことを教えてくれる。1つは、「人は無視されると生きる意欲をなくす」ということ。存在を軽視することを「ディスカウント」という。ディスカウントセールでお馴染みの通り、人の価値を“値引いて”見るという意味でストロークとは対極の概念だ。その最たる行為が無視であり、殺人である。スーザンは、存在を無視されていた。

もう1つは、「心身一如」であるということだ。ディスカウント(軽視・無視)されて心に愛情という栄養が欠乏したとき体も成長しない。これを「ストローク飢餓」という。ストロークという「心の

食べ物」が欠乏すれば身体も成長しないのだ。言い換えれば、正常な発育をしないことも、身体に現れた愛情欠乏のサインなのである。

しかし18歳少女の場合、母親が暴力を振るっていたわけではなく食事を与えるなどの世話もしていたので、虐待の一種であるネグレクト(養育放棄)とはみなされていない。

◇◇◇

私は、「少年A」を思い出した。一見、溺愛とさえ見える母親の姿はネグレクトには見えない。しかし、Aは母親という『石垣』によってこの社会から隔離され、さらにその石垣の中で心理的にネグレクトされていた。

母親は外から少年Aを解釈するばかりで、決してAの気持ちを聴こうとはしなかった。気持ちを無視され、親の膝どおりロボットのように動かされる—つまり、日常的にディスカウントされていた。Aも身体が小さく貧弱であり、身体にサインが現れていた。

Aは、自分の気持ちを誰も知る人のない「透明な存在」にならざるを得なかった。絶対零度の孤独。その乾ききって干からびた心の空洞の中に生まれた“ストロークに飢えた鬼(餓鬼)”—それが「酒鬼薔薇」だった……。

私は、酒鬼薔薇が生まれたカラクリを詳細に分析し、そして同じ過ちを犯さぬよう、また自分が無意識にやっているかもしれないことに気づきかけとなるためにも、虐待の定義の中に「無意識裡の心理的ネグレクト」を入れるべきだと拙著『あなたの子どもを加害者にしないために』の中で提案した。

意味は、「無意識のうちになされる心理的放置」「心の食物であるストロークを与えないこと」。行動としては、「相手の気持ちを聴こうとしないこと」である。

◇◇◇

私は、生後わずか3ヶ月で無表情になってしまった赤ちゃんを知っている。『発育の遅れ』を理由にする前に、遅らせる原因となった母親の心理的ネグレクトがあったのではないか。そして「ストローク飢餓」によってスーザンのように遅れたのではないか。

存在感のなかった少年Aの父親と同様、『留守がちだった』父親は母親に任せきりで「母子カプセル」ができたのではないか。『外に出るのが恥ずかしかった』『周囲への迷惑が気になった』という背景に、“普通”を追い求め異質を排除しようとする私たちの社会の気風があるのではないか。

そして、地域から切り離されてバラバラのブラックボックスとなり、主がハンドル操作を少しでも誤れば激突してしまうような余裕のない「家族カプセル」の状況があるのではないか。また、私の元へご相談に来られるご家族がそうであるように、

結局ハコはあっても救う魂を持たない社会システムがあるのではないか。

◇◇◇

問題が起こるたびに議論が巻き起こる。が、結局放置されては次の事件に移っていく。なぜ、結果的に「許容」されているのか。それは、バラバラにし均質にすることが「比較」と「競争」を生むからではないか。多様であれば比較はナンセンスであり、安定したコミュニティがあれば競争ではなく共同 & 協働に向かうはずだ。

行過ぎた「効率競争」の拳句のJR西日本の事故。

行過ぎた「コスト競争」の拳句の殺人マンション。

いい加減に気づけ！というサインがこれでもかと現れているにもかかわらず、価値観はなかなか変わろうとしない。サインというものは、気づくまで続きエスカレートしていくものだ……。

誰が犯人なのでもない。いわば、全員がこの価値観の犠牲者。犠牲になった時に人は気づく。これが本当に求めていた幸せだったのかと。しかし、犠牲者の側に立たなければ価値観の信望者であり続ける。変わるために必要なものは、「想像力」。「相手の身になって考えてみなさい」—そういう言葉が日本の家庭から消えて久しい……。

今や壊れかけている家庭は、日本全国にあると思う。

◇◇◇

ともあれ、この女性に、スーザンと同じように『セカンド(第2の)チャンス』が与えられんことを祈りたい。それは、ストローク(愛情)をふんだんに与えること。そして、この社会にセカンド・チャンスが与えられんことを祈りたい。先ず、お父さん。たまには早く帰って、お母さんの気持ちを聴き、そして子どもの様子をニコニコと黙ってみてあげて欲しい。

一人ひとり、できるところから始めよう。(了)

【家族の問題解決ナビゲーター 中尾英司】

母親が18歳娘を“軟禁”／福岡

福岡市で母親(40)に暴力をふるわれた傷害事件で博多署に保護された二女(18)が、生まれてからほとんど母親に外出を許されず、義務教育も受けていなかったことが6日分かった。同署が母親を逮捕したことから発覚。二女には障害があり、母親は「外出させるのが恥ずかしかった」と話しているという。

博多署によると、二女は10月28日午後、勝手にテレビを見たとして母親に背中や腰を殴られ、家を出た。11月1日、福岡市博多区の公園近くの路上で、はだしていたところを通行人が見つけ110番。同署に保護された。

(共同)

(転載:日刊スポーツ九州 2005年12月6日)

離婚Q&A/移民法&最新ビザ情報

会社、始めてみませんか?(第1回)

実践!アメリカ人事のツボ「残業代を払ってください」

アメリカで収入がなくてもローンが組めマイホームが買える?(Vol.1)

正しいMortgage Rateの買い方(Vol.2)

アメリカ永住権抽選DV-2007当選者発表!

「18歳軟禁少女」と「スーザン」と「少年A」(モラル・ハラズメントを許すな!⑫)

Pavilionマネー講座(ビギナー向け)アメリカ年金で貯蓄する。【商品#1:IRA】婚姻届について(在シカゴ総領事館)

アメリカの銀行便利帳<預金があるならスイッチすべし①>

5月の暦/Su Doku(数独)/和製英語 じゃぱぐりっしゅの館③

ワシントン州シアトルの魅力とは?/産経旅行新聞

いたってかんたんレシピ⑩<牛鍋(神奈川県編)>

鯖子の映画鑑賞手記⑨/ 全米興行成績ランキングトップ10

★ Pavilion Pass ★

(センターページ P16~P17)

女の予防医学<その6>水虫の女性、急増中②

ほねほね講座(その13)/パビリオン通信簿

痛みの英語(耳鼻科編)/Dr.林の健康白書 Vol.9

5月生まれの人達“スタンリー・B・プルジナー”

☆Pavilion掲示板(くらしふあいど)☆

カジノって、いったい誰のため?(By Simmer 百合亜)

海外で活躍したい&家庭と仕事は両立したい貴方へ。

あなたもフラワーインストラクターに!

これからはプリザーブドフラワーアレンジメント

キッズ投稿 <殺人ジェットコースター>(By 山川真央・中2)

あめりか・せいかつ・ことはじめ/教育編<アチーブメントテスト>

(By 山川恵子)

BBP 肌質が変わる人生3度の(老化の)機会

三DKをご存知か?

巷の話 日本の湿気パワーを体感する



今月の表紙: Photo by (c)Tomo.Yun
URL(<http://www.yunphoto.net>)

※本誌掲載の写真、記事、デザイン、広告等の無断転載を禁じます。また、本誌掲載の広告(掲示板を含む)内容に関しては、当社では一切の責任を負いません。
We reserve all rights for any articles and pictures in this magazine. We are not responsible for the advertisements including classified ads in this magazine in any way.
(本誌発行に関しまして、特定の宗教団体あるいは政治団体の干渉は一切受け付けておりません。)

Publisher
Yoko Ikeda
Editor in Chief
Sales and Marketing Manager
Minako Adachi
Editor
Yoshie Kasahara
Contributing Editors
Keiko Yamakawa, Yuria Simmer

For advertising and classified ad and subscription, please call us 847-640-9676 or E-mail: pavilion@johoya-usa.com

PRINTED IN THE U.S.A.

1699 Wall Street, Suite210,
Mount Prospect, IL 60056

Tel: 847-640-9676 / Fax: 312-276-8012

E-mail: pavilion@johoya-usa.com

©2006 Pavilion Graphics Inc.
All rights reserved.



アメリカで家を買う・売る・投資する!

初めてのマイホーム・マイコンド、雇用ビザでの不動産購入・投資
その他あらゆる不動産売買に関する基礎知識・ご相談、情報提供
をさせて頂いております。信頼あるリマックスで、経験と知識豊富な、
私達エージェントに是非お任せください。(ジェリー)



RE/MAX MARKET

不動産エージェント/ Jerry Grodesky

TEL: (847)-640-9676 (Pavilion日本語サービス)

物件リスト: www.searchhomemarket.com